

令和4年度学校だより

草庵先生に学ぶ宿南小学校

しゅくなみ



No.15

令和4年11月4日

《 6年生 2回目の中学校登校に行ってきました！ 》

10月28日、6年生は2回目の中学校登校に行ってきました。

高柳小、八鹿小、伊佐小、宿南小の4小学校の児童が3つのクラスに分かれて1～4時間目の授業を受けてきました。

英語と技術、理科を中学校の先生が、家庭科は給食センターの栄養士さんをゲストティーチャーにお迎えして小学校の先生が行いました。

英語では、英文を用いて自己紹介文を作り、できるだけたくさんの人と自己紹介をしました。技術はネームプレート作りに挑戦。「けがき」「切断」「磨き」「仕上げ」の行程を教わりました。理科は静電気の「放電」「引き合う」「退け合う」性質を利用して水道の水の流れを曲げたり、アルミの輪を転がしたり、ビニールひもを裂いて作ったたこを飛ばしたりしました。家庭科は旬の食材を用いた「和食給食」をグループの意見を出し合って考えました。ネーミングも合わせて今回考えた献立は、給食センターが募集している「学校給食コンテスト」に応募するそうです。自分たちが考えた献立が給食メニューになるかもしれませんね。今回は、給食、清掃をはさんで、5校時の合唱交流会、部活動見学まで1日の体験となりました。授業で他校の児童とグループになって話し合ったり意見をまとめたりする活動は意義あるものであったと思います。2回の中学校登校で、少しずつ中学校生活に対する不安より、期待や楽しみな気持ちが大きくなると嬉しいです。3回目の中学校登校は入学説明会も兼ねて来年1月に実施予定です。



< 理科 >



< 英語 >



< 技術 >



< 家庭科 >

ふりかえりから・・・

- ・初めての技術や英語もとても楽しく、みんなともコミュニケーションをとれました。
- ・今回は自分から話しかけることを意識しました。前より友だちが増え、1回目に話しかけた子とはさらに仲良くなったのでよかったです。
- ・勉強も、グループでの話し合いも仲良く、協力してできてよかったです。
- ・給食はいつもより量が多く時間は少なかったけれど、頑張って食べました。1日だったので、すごく疲れたけれど、3回目の中学校登校で生活に慣れていきたいです。
- ・英語の授業が楽しくて、時間がすぐ過ぎてしまった気がしました。
- ・5時間目の合唱は中学2年生の人たちが優しく教えてくれました。1回目に話せなかった人たちとも仲良くなれてよかったです。中学校に入学するのが楽しみです。

《 好天に恵まれた校内マラソン大会 自分の力を出しきりました！ 》



10月21日に、天候不順のため延期していたマラソン大会を実施しました。平日でしたので、応援の方々が来てくださるのか心配そうな子どもたちでしたが、1・2年生のスタート前には保護者や地域の方、こども園の園児たちが揃い、大きな拍手と声援の中で行うことができました。スタート前はドキドキしていても、ピストルが鳴ってからの子どもたちの顔は真剣そのもの。順位も気になるのですが、大切なのは自分を超越することです。今年の自分の本番までに出した記録など、自分との戦いです。全員が練習の成果を発揮し、完走することができて大変嬉しく思いました。

保護者の皆様、地域の皆様、応援ありがとうございました。子どもたちの背中を力強く押しいただき、大変心強かったです。

《 5・5交流 5年生とこども園の5歳児が交流しました！ 》

10月26日は、来年1年生に入学してくるこども園の5歳児と5年生が交流をしました。5年生の子どもたちにとっては来年最高学年になる準備を始める機会になります。自分たちが楽しむのではなく、こども園の園児たちと仲良くなり、楽しんでもらうこと、高学年としての自覚を持つことが目的です。今回は、芋掘りをした後、体育館で転がしドッジボールや鬼ごっこをしました。園児のお土産は、一緒に掘った大きな大きなおいもでした。



《 宿南小学校・宿南地域合同避難訓練を行いました 》

10月28日、大雨・洪水警報発令による避難を想定した、小学校・地域合同避難訓練を実施しました。避難訓練には、こども園の園児も参加しました。集会では、6年生児童が家族から聞き取りをした平成16年の台風23号による宿南地区の水害時の様子を発表しました。その後、兵庫県震災・学校支援チーム（EARTH）、豊岡小学校の田仲 渉先生、港中学校の澤野成美先生のお話を聞いて、水害から身を守るためにできることを学びました。一つ目は高い場所に避難すること。二つ目は、日頃から人の話をしっかり聞くことが指示をよく聞いて行動することにつながるということ。三つ目は、非常時に助け合うためには普段からの人と人との繋がりが重要であることを再確認しました。また、いつも先生やお家の人と一緒にいるときばかりとは限らないので、自分一人ならどうするか、学校以外で起きたらどこに避難するのか、と考えておく大切さも学びました。さらに、次の世代に語り継ぐことの大切さを実感した時間となりました。



訓練を終えて・・・地域の方から、児童から

- ・毎年している訓練だけれど、毎年することが大切なんだと改めて思いました。
- ・災害はいつ起こるか分からないので、大丈夫のように水や保存できる食べ物を買って備えをしておくことが大事だと分かりました。
- ・道路が水浸しのときには道路か溝か分からないし、マンホールのふたが開いていたら危険なので、これは絶対に覚えておこうと思いました。
- ・ハザードマップでは自分の家の1階は浸水しやすいことがわかったので、避難経路を確かめたり、食料や水などの準備をしたりしておこうと思いました。
- ・自分の命を守るためには、早めに避難することが大切だと学びました。